

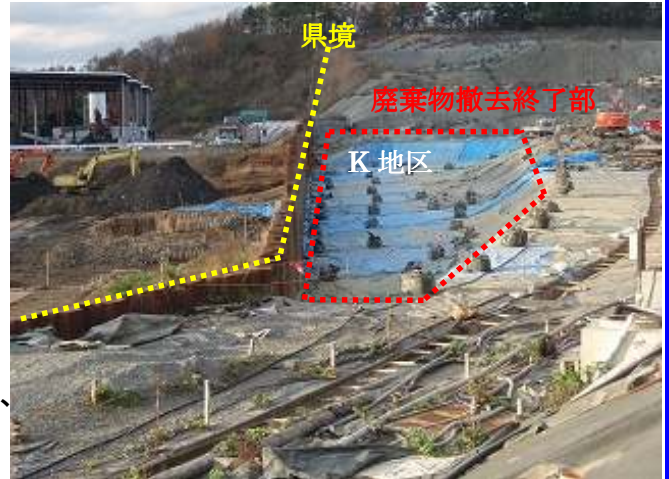
第 49 回原状回復対策協議会（11 月 19 日開催）について

11 月 19 日に開催された第 49 回原状回復対策協議会内容についてお知らせします。

1) 廃棄物の撤去処分状況について

廃棄物の撤去量は、11 月末現在で 13,899 t（進捗率 66.2%）となっております。

K 地区は、ほぼ廃棄物撤去が終了し、現在地山の確認中です。確認結果をふまえて速やかに汚染土壌対策に着手予定です。



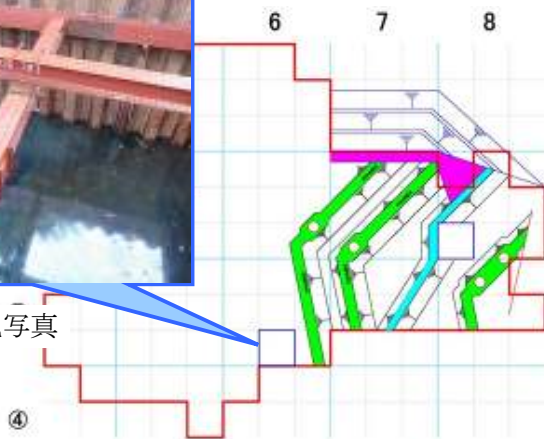
K 地区付近の現況写真

2) 汚染土壌対策について

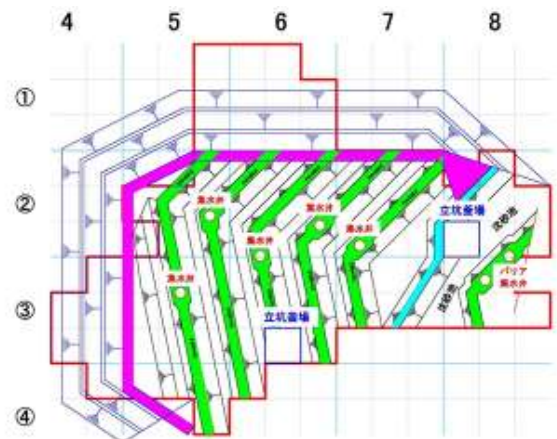
B 地区では、不飽和帯の浄化が完了し、飽和帯浄化のための地形整形を実施中です。現在は、立坑釜場（地下水を集めるための縦穴）等をつけて汚染水の集水を開始しています。溜まった汚染水は、7 月に設置した汚染地下水処理施設で浄化します。



立坑釜場の現況写真



B地区造成現状図



B地区造成整形計画図

第 50 回原状回復対策協議会を次のとおり開催する予定です。

どなたでもご自由に傍聴できます。

日時 平成 24 年 3 月 17 日（土）午後 2 時 10 分（予定）

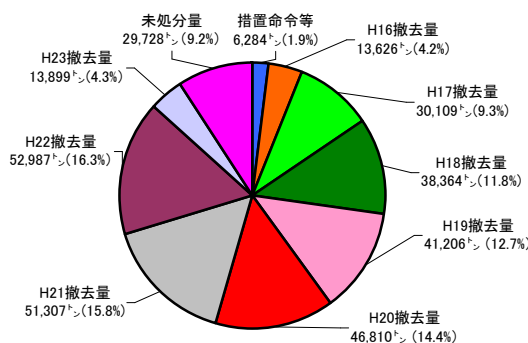
場所 二戸地区合同庁舎 1 階 大会議室（二戸市石切所字荷渡 6-3）

廃棄物の撤去状況について（平成 23 年 10 月末現在）

表: 23 年度の月別撤去量

	撤去量(トン)
23 年 4~6 月	0
23 年 7~9 月	6,676
23 年 10 月	3,545
23 年 11 月	3,678
合計	13,899

平成 23 年度撤去目標 21,000 トン



11 月末までに、岩手県側廃棄物推定総量 324,320 トンのうち、294,592 トン（90.8%）を撤去しました。

※撤去量については、小数点以下の端数処理をしているため、合計が合わない場合があります。